

令和3年度難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた地区別研究協議会
実施要項

1. 目 的

難聴児の早期支援に関わる全国の特別支援学校（聴覚障害）乳幼児教育相談担当者等の専門性の向上を図るとともに、保健・医療・福祉・教育関係者間の連携を促進する。

2. 主 催

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

3. 共 催

文部科学省

4. 対 象

全国の特別支援学校（聴覚障害）の管理職、乳幼児教育相談担当教員

全国の難聴児の早期支援に携わる保健・医療・福祉・教育関係者等

※地区別研究協議会の午後の部「地区別交流会」の対象は、関東地区、中部地区、九州・沖縄地区の方に限らせていただきます。北海道・東北地区、関西地区、四国・中国地区の「地区別交流会」は令和4年度に実施する予定です。

5. 開催日時とプログラム

●事前のオンデマンド講義等

参加申込者にオンデマンド講義等（別紙参照）の視聴URLとパスワードをご案内します。研究協議会に参加される方は事前に視聴して参加することをお薦めします。

●地区別研究協議会

第1回 令和3年10月21日（木）10:25～16:15

第2回 令和3年11月24日（水）10:25～16:15

第3回 令和3年12月17日（金）10:25～16:15

本研究協議会は、3回開催します。午後の地区別交流会は対象地区を限らせていただいておりますが、午前の部の「取組紹介」は、それぞれ異なる自治体の取組紹介を予定していますので、複数回の申込が可能です。

●地区別研究協議会プログラム

午前の部	Zoom ウェビナーによる全国配信
9:55～	受付
10:25～10:35	主催者挨拶・連絡
10:35～11:15	厚生労働省・文部科学省 行政説明（録画映像）
11:25～12:00	取組紹介（オンライン）
	第1回 令和3年10月21日（木）「石川県の支援体制の構築に関する取組」
	第2回 令和3年11月24日（水）「岐阜県の支援体制の構築に関する取組」
	第3回 令和3年12月17日（金）「北九州市の支援体制の構築に関する取組」

午後の部	Zoom ミーティングによる地区別交流会
	第1回 令和3年10月21日（木）対象：関東地区
13:00～14:30	地区別交流会Ⅰ（東京都、千葉県、埼玉県）
14:45～16:15	地区別交流会Ⅱ（神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県）
	第2回 令和3年11月24日（水）対象：中部地区
13:00～14:30	地区別交流会Ⅰ（愛知県、石川県、岐阜県、長野県）
14:45～16:15	地区別交流会Ⅱ（静岡県、新潟県、富山県、福井県、山梨県）
	第3回 令和3年12月17日（金）対象：九州・沖縄地区
13:00～14:30	地区別交流会Ⅰ（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県）
14:45～16:15	地区別交流会Ⅱ（熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）
	・ <u>基本的に都・県別に交流会を行う予定ですが、参加者数を考慮し、複数の都・県でグループをつくり、合同で行う場合もございます。</u> お申し込み後、ご参加いただく交流会のグループ等についてご連絡します。 ・ 地区別交流会Ⅰに参加される方は、14時30分に終了となります。地区別交流会Ⅱに参加される方は、13時から14時45分は空き時間となります。

6. 参加申込方法

Web 申込みにてお申込みください。

申込先 申込みフォームの URL :

<https://www.nise.go.jp/limesurvey/index.php?sid=13693&lang=ja>

○受付開始

7月20日（火）

申し込みの直後に特設ページの URL を通知します。令和2年度に実施した全国研修会の講義等が視聴できます。（別紙をご参照ください。）

○申込締切

地区別研究協議会へ参加される方の申込締切 9月30日（木）

オンデマンドのみの視聴の方の申込締切 12月23日（木）

7. その他

- ・参加費は無料です。
- ・地区別研究協議会は、できるだけ1機関1アカウントでお願いいたします。
- ・本報告会の録音・録画・撮影はご遠慮ください。活動記録として当研究所スタッフが録音・撮影をいたしますので、ご了承ください。

(別紙)

特設ページの講義等について

特設ページを設け、これまでの講義や新たな講義を視聴できます。

開設期間：令和3年7月20日～令和4年1月11日

1. 令和2年度難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた全国研修会の講義

- ・開講式（主催者挨拶・文部科学省挨拶）

講義1

（演題）障害の早期発見・早期支援の重要性

（講師）筑波技術大学名誉教授・元学長 大沼 直紀

講義2

（演題）聾学校における乳幼児教育相談の現状と課題

（講師）筑波大学名誉教授 齋藤 佐和

講義3

（演題）難聴児への早期介入及び支援の必要性①（生理・病理の観点から）

（講師）早島クリニック耳鼻咽喉科皮膚科院長 福島 邦博

講義4

（演題）難聴児への早期介入及び支援の必要性②（言語発達の観点から）

（講師）筑波大学名誉教授 廣田 栄子

講義5

（演題）聾学校における乳幼児教育相談の在り方

（講師）藤女子大学教授 原田 公人

講義6

（演題）聾学校における乳幼児教育相談の実際

（講師）秋田県立聴覚支援学校 教諭 佐藤 操

講義7

（演題）学校経営における乳幼児教育相談の位置付け

（講師）島根県立松江ろう学校 学校長 福島 朗博

講義8

（演題）難聴児への支援体制構築の必要性

（講師）秋田県立リハビリテーション精神医療センター医師 中澤 操

2. 新規の講義

令和3年10月1日開講予定

講義 9

(演題) 聴覚障害教育におけるセンター的機能の充実に関する乳幼児を対象とした地域連携～研究所基幹研究の研究成果から～

(講師) 国立特別支援教育総合研究所総括研究員 山本 晃

講義 10

(演題) 社会の変革に当事者団体が果たしてきた役割とろう教育への貢献

(講師) 全日本ろうあ連盟常任理事・事務局長 久松 三二

(演題) 聴覚障害のある当事者の視点による難聴児の早期支援体制への期待

(講師) 全日本ろうあ連盟理事 教育・文化委員会委員長 山根 昭治

(演題) 聴覚障害のある当事者の視点による難聴児の早期支援体制への期待

(講師) NPO 法人つくし 副理事長 渡邊健二

講義 11

(演題) 保護者の立場からの難聴児早期支援への思い

(講師) 愛知県立千種聾学校保護者

(演題) 難聴の兄弟を育てた経験から

(講師) 滋賀県立聾話学校保護者

令和3年12月20日開講予定

・行政説明 (40分) 「難聴児の早期支援に関わる政策動向」

①厚生労働省20分

②文部科学省20分

※協議会当日に配信したものを公開

【問い合わせ先】

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所
聴覚障害教育研究班 山本 井口
〒239-8585 神奈川県横須賀市野比5-1-1
電話：046-839-6875
F A X：046-839-6909
E-mail：v-zenkokukensyukai2021@nise.go.jp